

2025年4月度炭焼き部会

# 炭焼きボランティア & 特別体験 体験プログラムレポート



# < 4月の活動概要 >

## ■ 炭焼き活動

新年度最初の炭焼きは、たたら製鉄の燃料用として先々月から3回連続で木炭を焼きました。これで在庫量として通算85 kgとなり、目標とした60 kgを達成しました。

## ■ 新規ボランティア会員の獲得に向けて(継続)

今月の体験応募者は1名(男性)で、他にスポット参加の体験希望者1名があり、窯詰め、窯出しなどの体験をしていただきました。都合で出られなかった火入れ体験は5月に参加の予定。



# <4月の特別プログラム>

## ■ テーマ:「筍の成長観察」

4月は特別プログラム「竹の成長観察」の季節。ここ数年、定番となってきたおり、今年は大勢の家族を迎え賑やかに行われました。プログラムの内容も年々進化し、多岐にわたっています。竹の成長に関する簡単な説明を聞いた後、竹林で筍を掘って皆で解剖し、その内部の造りを実際に目で確認、また根っこの形状を観察し、どのようにして竹林が広がっていくかなども学んでもらいました。天候にも恵まれ、短時間ながら存分に楽しんでいただけた一日でした。



# < ドラム缶窯 MK-1による炭焼き >

- 炭材：公園内の間伐けやき材（横浜市公園事務所より提供）
- 乾燥日数 & 乾燥減量：不明
- 入木材量： 74.28 kg
- 出炭量： 16.16 kg (21.76%)
- 採取木酢液： 9.12 L



窯詰め



窯開け（出炭前）

（比較／前月2月度の木炭焼き結果）

炭材： こなら木片 色々      入木材量： 73.15 Kg  
出炭量： 17.11 Kg (23.39 %)      採取木酢液： 6.0 L

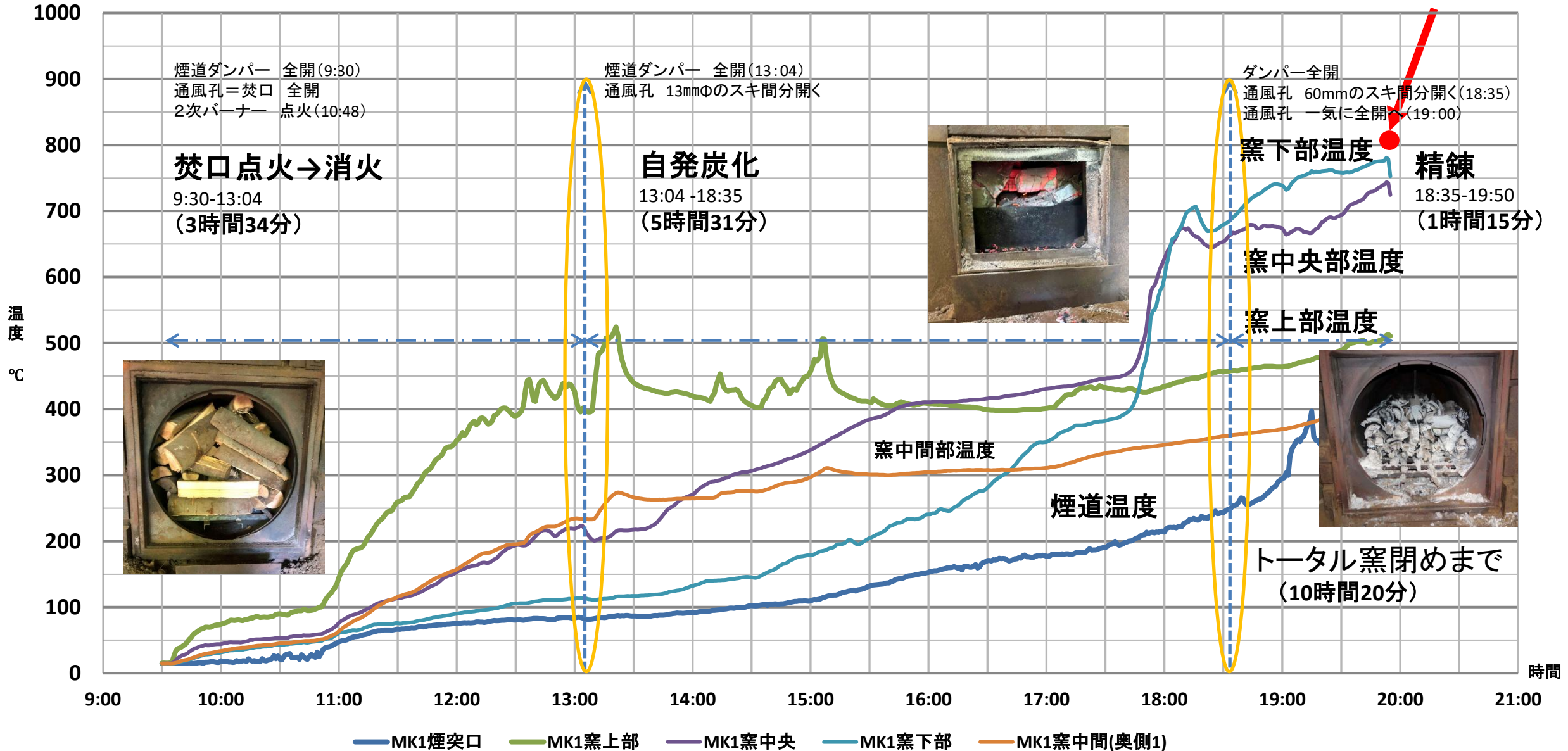


# 2026年4月18日(土) 宮谷戸 MK-1改修窯 木炭焼き結果

第265回(窯改修後23回目) 炭焼き、気温 15.8°C、天気 晴れ

炭材:ケヤキ 入木材量: 74.28 Kg 採取木酢液: 9.12 L 出炭量: 16.16 Kg (21.76%)

MK-1 窯下部  
最高温度781°C



# <炭焼き関連作業>



炭材（木）を詰める



土留め作業



土のバケツル



無心に薪割り



火入れの孤独

2026/5/1



季節限定メニュー



タール多し!



煙突掃除

# <特別プログラム「筍の成長観察」>

日時:4月18日(土) 9:30~12:00

参加者:4家族13名

場所:宮谷戸窯、ばじょうじ竹林

## 【体験内容】

- ① 竹の成長に関する説明を聞く。注意事項の説明を受けたのち竹林に移動
- ② 竹の根の張り方などを観察し、成長の過程(伸びる速さ・背の高さ・節の数・葉のつき方)などの説明を聞く
- ③ 筍掘り&解剖して内部の構造を観察
- ④ 炭焼き窯を見学、炭焼きの方法を聞く ほか

# < 特別プログラム 「筍の成長観察」 >

竹林はこう  
して増える

竹林で竹の  
生え方や構造  
を確かめる

伸びるの  
早ッ!

掘った筍を解  
剖して内側の  
構造を確かめる

まず竹に関する説明を聞く / 根の実物を観察

2026/5/1

親子で火入れを体験

炭焼きボラ

敷地内に珍客が...

椎茸の植菌も

掘った筍は  
お土産に...